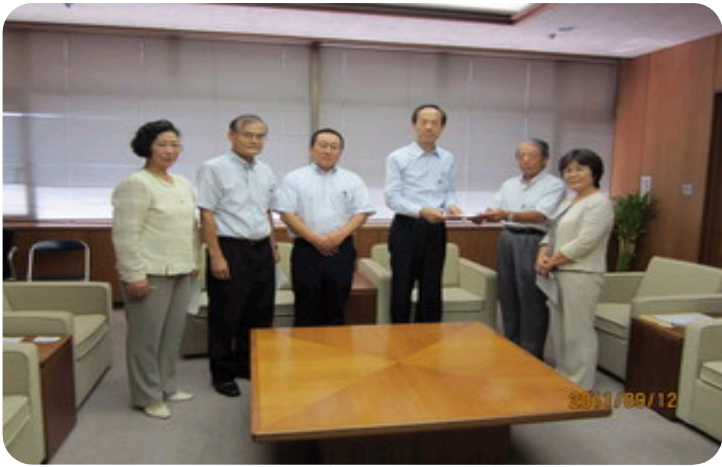


2012年度当初予算に対する 重点要望書. 提出



9月12日、日本共産党港地区委員会と党港区議団は、武井雅昭港区長に、「2012年度当初予算に対する重点要望書」を提出しました。

提出に当たって、党区議団は、野田新政権になり具体化されようとしている税と社会保障の「一体改革」は、医療、介護、年金、子育て、その他にも生活保護の見直しなど、社会保障の全面改悪、そして消費税の増税と、一体改悪によって、区民生活は大変な状況になってしまう。区民のいのちと暮らしを守る港区の役割がいっそう重要になっていることから、本要望を来年度予算に反映させるとともに、すぐに実行可能な項目については、直ちに実施するよう要請しました。

区長は、十分検討するよう、各部・課に指示すると答えました。

中学校の柔道授業の安全確保を 柔道連盟などから専門家を招聘 教育委員会指導室長

風見区議は、来年度から中学校で必修科目となる柔道の授業で、生徒の安全のために、保健体育の教師任せでなく「専門家を派遣する」よう質問しました。

指導室長は、保健体育科の教員と港区柔道連盟等の外部講師で指導にあたるよう、「専門家を招聘する」と答弁しました。

柔道の部活動などで、死亡事故や後遺症が残る重大な事故が多発しています。

保育園や児童館 災害時、父母との連絡のあり方を検討

3月11日、東日本大震災の発生で、港区では震度5弱でしたが、メールもほとんどつながらなくなりました。

教育委員会では、現行の緊急メール配信システムでは学校からの連絡は父母に届きませんが、父母からは連絡ができないため、双方向システムにむけての検討をはじめました。風見区議は、保育園や学童クラブでも「双方向で情報がやり取りできるシステムの導入を」と提案しました。

担当課長は、「児童施設災害行動マニュアル作成の中で、保育園、学童クラブを含む児童館、中高生クラブ等での保護者との連絡方法を検討する」と答えました。

青山1丁目駅前バス停を ホンダ前に

ホンダ前に



「ちいばす」(六本木ヒルズ行)の青山1丁目駅前バス停は、メトロ青山一丁目との乗換駅として利用されています。しかし、エレベーター、エスカレーターがあるのは、ホンダビル側のため、高齢者は大変な思いをしています。

「青山1丁目駅前バス停をホンダビル前に」との強い声が寄せられています。党区議団は、交通環境対策特別委員会で改善を提案してきました。

風見区議は、決算委員会ですら「早急にホンダ前に移動を」と質問しました。担当課長は、安全性や渋滞への影響



等について交通管理者や道路管理者等と調整し、「地域公共交通会議に諮っていく」と答えました。あわせて、始発を早くすること、子ども料金の設定回数券の発行などについても質問しました。

学校プールに温 水シャワーを 残るは8小学校、 2中学校

肌寒い日や風の強い日のプール授業は大変です。子どもたちは、プールに入るときも出るときも冷たいシャワーを浴びなければなりません。

くちびるが紫色になり、身体は冷えきったままです。せめて温水シャワーで身体を暖めて、次の授業にむかわせたいものです。

この間、党区議団の提案でわずかですが、設置した学校が増えていきます。残っているのは、8小学校と2中学校となっています。風見区議は、温水シャワーの設置を提案しました。担当課長は、「建替え計画や大規模改修時に検討する」と答弁。重ねての質問に、「プール改修時に検討する」と答えました。風見区議は、「来年の6月のプール開始前に改善」するよう重ねて要求しました。

未設置校は(小学校)：芝、白金、神宮、麻布、南山、弁、青山、青南、(中学校)：港南、青山、

1)質問や1)要望は党区議団へお気軽に1)連絡ください